

買い物難民を
どないかしたい!

子どもに温かい食
と居場所を!

誰もが尊重される 地域社会づくりのために

外国人市民
との共生!

“就労”を切り口
にした支援!

平成 28(2016)年 **2月8日(月)** 13:30~16:30

HRCビル 5階ホール(大阪市港区波除 4-1-37)

第1部 シンポジウム「孤立や排除のないコミュニティづくりのために」

~事例報告をもとに、取組の始まり、継続、協働のヒントを考えていきます。

第2部 分散会~小グループに分かれて内容を更に深めていきます。

事例報告の内容と報告者

①買い物難民をきっかけとした行政とNPOの協働。障がい者の就労支援とも併せた取組。

西上孔雄さん(特定非営利活動法人すまいるセンター代表理事)

池之内寛一さん(堺市商工労働部副理事兼商業流通課長)

高橋悦子さん(堺市健康福祉総務課兼高齢施策推進課参事)

②子どもに温かい食と居場所を提供するために有志で始まった取組。

Habikino children's support network スタッフ

③外国人市民との共生のために、多方面との協働した取組。

山本愛さん(公益財団法人とよなか国際交流協会総括主任)

④“就労”を切り口にした、ひきこもり、ひとり親家庭などへの支援と地域活性化への取組。

佐々木妙月さん(NPO 法人 ZUTTO 理事、情報輪のサービス株式会社代表取締役)

地域づくりを進めていく時、差別意識や忌避意識、孤立や排除などが課題となっています。

その解決には、互いを認め合い、尊重し、共に課題に取り組む「人権尊重のコミュニティづくり」が大切です。

本会では、その活動が進み、根付いていく仕組みやポイントについて考えていきます。

助言・コーディネーター

◆郭理恵さん(大阪人間科学大学人間科学部社会福祉学科)

~教育と福祉の連携、子どもの貧困問題

◆玉置好徳さん(梅花女子大学文化表現学部 情報メディア学科)

~コミュニティソーシャルワーク、地域福祉計画、ソーシャル・インクルージョン、福祉教育

◆寺川政司さん(近畿大学建築学部建築学科)

~居場所づくり等を通じた地域の再価値化やコミュニティ事業など、持続可能なまちづくりを進める実践的な内容

参加費:無料 定員:100人*先着順

(主催) 大阪府府民文化部人権局

(実施) 一般財団法人大阪府人権協会

申込・お問い合わせ

申込書に必要事項をご記入の上、ファックスか E-mail でお申込みください。

*E-mail でのお申し込みの場合は、件名に【コミュニティ申込】とお書きください。

TEL.06-6581-8613 FAX.06-6581-8614 E-mail : info@jinken-osaka.jp

会場地図



【2015 人権のコミュニティづくり報告・交流会 参加申込書】

申込み： 年 月 日

お名前	ご所属	ご連絡先 (電話、ファックス、E-mail)
		電話 ファックス E-mail
		電話 ファックス E-mail

交流会で知りたい内容をお書きください。

手話通訳の希望等、受講にあたっての要望がありましたらお書きください。

*定員を超え、参加いただけない場合のみ事前にご連絡させていただきます。
*申し込みの際にいただいた個人情報は、この交流会のみに使用し、事業が終了しましたら廃棄します。